

東京, 2013年6月24日

アクシス、ネットワークカメラおよびセキュリティカメラ 業界の世界的リーダーのポジションを維持、ビデオエンコーダも世界第1位

米国調査会社IHSのレポートが発表され、2011年に続いて2012年もアクシスはネットワークカメラおよびセキュリティカメラにおいて世界トップ。さらにビデオエンコーダにおいても首位に。

アクシスコミュニケーションズAB(Axis Communications AB、本社スウェーデン・ルンド市、以下アクシスAB)のCEOレイ・モーリッソンは、今回のレポート発表を受け、次のようにコメントしました。「アクシスは革新的なネットワークビデオ製品を継続的に発表し続けるという長期戦略によって、業界の世界的リーダーとしての地位をさらに強固なものにしました。また、今回の結果は誠実なパートナーの皆様と共に高品質のセキュリティソリューションを提供しているということの表れであると思います。」

また、次のようにもコメントしています。「IHSでは高い市場成長率を予測しているものの、今後の5年間は以前よりも成長率が低くなると見込んでいます。また、IHSは、現在の市場は細分化され、より多数の業者によってセキュリティソリューション向けのネットワークビデオ製品が提供されていると指摘しています。」

アクシスは今もネットワークカメラおよびセキュリティカメラカテゴリーにおいて世界的なマーケットリーダーであり、市場シェア首位にランクされています。セキュリティカメラの調査カテゴリーにはアナログカメラとネットワークカメラの両方が含まれています。2012年、アクシスはビデオエンコーダの調査カテゴリーにおいても首位となり、業界における地位をより強化しました。ビデオエンコーダは、アナログカメラに接続することで、ネットワークビデオソリューションの利点が得られる製品です。

IHSによると、世界の監視カメラ市場におけるネットワークカメラの売上が占める率が2012年は約40パーセントであったのに対し、2014年までには50パーセント以上を占めると予想しています。

IHSレポートについて

2013年版のレポート、「IHS CCTV and Video Surveillance Equipment – World – 2013」は2012年に収集されたデータに基づいています。レポートはカメラ、その他の録画機器やビデオエンコーダといった、ビデオ監視向けのアナログおよびデジタル機器を提供するすべてのベンダについての総合的な情報により構成されています。

アクシスコミュニケーションズ株式会社について

Axisはプロフェッショナルなネットワークビデオソリューションを提供するIT企業です。グローバルなネットワークビデオ市場を牽引するリーダーとして、アナログからデジタルビデオ監視への移行を推進しています。Axisの製品とソリューションは主にセキュリティ監視とリモートモニタリングに焦点を絞り、革新的でオープンなテクノロジープラットフォームを基盤としています。

Axisは、スウェーデンに本社を置き、世界の40ヶ国以上の拠点で1000名以上のスタッフが従事し、179ヶ国以上の販売パートナーと協力関係を築いています。Axisは、1984年に設立され、NASDAQ OMX Stockholm (ティッカーシンボルAXIS) に株式上場しています。より詳しい情報は、www.axis.com をご覧ください。